

Language& Cultural Competence Test

代名詞は切る（日本語訳では省く）ということが原則です。

【問題例】

[2-1] 次の英文に相応しい自然な日本語訳を選びなさい。

I have lost my umbrella, so I must buy a new one.

- ①かさをなくしたから、新しいのを買わなければならない。
- ②わたしはかさをなくした。だからわたしは新しいかさを一つ買わなくてはならない。
- ③かさをなくした。新しいかさを買ったのに。
- ④かさをなくしたから、わたしは新しいのを買わなくてはならなかった。

[2-2] 次の日本語に対応する、できるだけ簡潔で分かりやすい英文を選択しなさい。

仕事と遊びは、どちらも健康には欠かせない。遊びは休息を与えてくれるし、仕事は活力を与えてくれるからである。

- ① Work and play are both necessary to health; play gives us rest, and work gives us energy.
- ② Work and play are both necessary to health; these gives us rest, and those gives us energy.
- ③ Work and play are both necessary to health; it gives us rest, and it gives us energy.
- ④ Work and play are both necessary to health; this gives us rest, and that gives us energy.

【解答】

[2-1] 正答：①

代名詞はできるだけ切るのが原則です。③、④は誤りを含みます。

[2-2] 正答：④

英文では名詞の反復を避けますが、複数の代名詞が用いられる場合には、それぞれが何を指しているのかを明確にします。②には単複の誤りがあります。

3. 『関係代名詞の訳し方（接続詞を補う）』—翻訳英文法のルール No.11

関係代名詞を含む英文を自然な日本語にするために、いくつか工夫するポイントがあります。たとえば、

He saw a lean woman whom he had never seen before.

というセンテンスを考えましょう。これは「彼は今まで会ったこともないやせた女の人を見かけた」と訳すことができます。でもこれでは「女の人」にかかる修飾語句が長く、日本語として不自然な感じがします。ここで用いるのが、関係代名詞でいったん切り、適切な接続詞を補うという方法です。すると原文の流れに忠実になり、自然な日本語になります。上に挙げたセンテンスの訳は「彼はやせた女の人